

北陸新幹線開業記念
黒部・根室姉妹都市交流事業

「歓喜」は新幹線に乗って…



第12回 名水の里

第九コンサート

2015
4/26日
13:30開場
14:00開演

会場／黒部市国際文化センター
コラーレ（カーターホール）

チケット／全席自由 2,500円
(当日 3,000円)

[第1部]	曲目	飯田 三郎、田塚源太郎：交響組曲「北国讃歌」
	指揮	池本 昇
	ソリスト	小笠原一規（テノール）
	管弦楽合	根室「北国讃歌」オーケストラ
	唱	根室「北国讃歌」合唱団
[第2部]	曲目	ベートーヴェン：交響曲第九番 二短調 作品125「合唱付」
	指揮	横島 勝人
	ソリスト	岩井 理花（ソプラノ）、小林 由佳（メゾソプラノ）
	管弦楽合	望月 哲也（テノール）、成田 博之（バリトン）
	唱	富山シティフィルハーモニー管弦楽団
		黒部で第九を歌う会合唱団

†プレイガイド

コラーレ／アーツナビ／黒部メルシー
魚津サンプラザ／入善コスモホール／コスモ21
インフォマート（富山市民プラザ・CIC）

†お問い合わせ

●コラーレ Tel (0765) 57-1201
●黒部で第九を歌う会事務局
Tel (0765) 54-1339

主催／黒部で第九を歌う会・株北日本新聞社・北日本放送㈱・(公財)黒部市国際文化センター
共催／黒部市 後援／黒部市教育委員会・黒部市芸術文化協会・黒部ライオンズクラブ
黒部ロータリークラブ・黒部中央ロータリークラブ

Symphony No.9



指揮 横島 勝人 *Katsuto Yokoshima*

大阪音楽大学卒。ウィーン国立音楽大学でL.ハーガー、P.シュヴァルツ、湯浅勇治各氏に師事。1998年コンドラシン指揮者コンクール、セミ・ファイナリスト。1999年ウィーン・トーンキュンストラー響を指揮。2001年、ウィーン郊外でハイドン：“天地創造”、2003年プラハ放送交響楽団を指揮。2005年ライブツィヒで「バッハ：ロ短調ミサ」と「第九」を指揮。2006年ウィーンとプラハでモーツアルト：「レクイエム・ガラ」を指揮、絶賛を博す。2000年より3年間小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトアシスタント及び合唱指揮。2008年3月長野県松本市においてモーツアルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツアルト交響曲・全曲演奏会」が結成され芸術監督に就任、現在松本モーツアルト・オーケストラの指揮者を務めている。2009年2月、紀尾井シンフォニエッタ東京第68回定期演奏会にてメンデルスゾーン：エリアの合唱指揮（合唱：東京オペラシンガーズ）。2009年「国境なき合唱団」ベルリン公演でベルリン・シンフォニエッタを指揮して「第九」を演奏、2011年6月にはプラハで同合唱団と、引き続いだりライブツィヒでそれぞれ「第九」を指揮。2013年1月、大阪フィルを指揮。宇奈月モーツアルト音楽祭芸術監督。



ソプラノ 岩井 理花 *Rika Iwai*

黒部市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科および同大学院修了。第54回日本音楽コンクール、ティト・スキーパ国際声楽コンクール、第1回藤沢オペラコンクール等、国内外の数々のコンクールに入賞。ミラノから帰国後は日本を代表する指揮者（小澤征爾、故若杉弘、大野和士、故朝比奈隆etc.）と数多くのオペラやコンサートに出演し、成功を収めている。モーツアルトからヴェルディ、ワーグナーに至るまで幅広いレパートリーをこなす。「ワルキューレ」のジークリンデ、「マダム・バタフライ」のタイトルロール等で評価され、1995年ジロー・オペラ賞を受賞。最近ではヴェルディ「マクベス」のレディー役で大成功を収める。コンサートでは「第九」「メサイヤ」をはじめ、モーツアルト、ヴェルディ、フォーレ、ブームスの各レクイエムのソリストとして、またNHK芸術劇場、題名のない音楽会、NHKFMクラシック、名曲アルバム等にも出演し放送されている。北日本新聞芸術奨励賞受賞。新川地区発展賞奨励賞を受賞。二期会会員。



テノール 望月 哲也 *Tetsuya Mochizuki*

東京藝大、同大学院オペラ科修了。安宅賞、松田トシ賞を受賞。NTTドコモ奨学金を授与。二期会オペラスタジオ修了。最優秀賞、川崎静子賞を受賞。第35回伊声楽コンクール第3位入賞。第11回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位入賞。第70回日本音楽コンクール第2位入賞。

平成19年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員。ウィーン国立音楽大学研究課程リート・オラトリオ科にて研鑽を積む。オペラでは2006年の《皇帝ティトの慈悲》における歌唱・演技は高い評価を得、ポーランド・レグニツア市立劇場《魔笛》でヨーロッパデビュー。新国立劇場にも定期的に出演しており、2012-2013シーズンは《ピーターグライムズ》《タンホイザー》《魔笛》《夜叉が池》（世界初演）と、シーズン最多の出演となった。2013年に《ワルキューレ》ジークムント役を演じ、よりドラマティックなレパートリーを取り組んでいる。

宗教曲の分野では《マタイ受難曲》の福音史家をはじめ、レパートリーは30作品以上にもわたる。

2009年より王子ホール主催《Wanderer-さすらい人》リサイタルシリーズを開始し、NHK「クラシック倶楽部」にて放送されている。

鈴木寛一、A.ポーラ、E.ヘフリガー、W.ムーアの各氏に師事。二期会会員、聖徳大学兼任講師。



メゾソプラノ 小林 由佳 *Yuka Kobayashi*

茨城県出身。国立音楽大学卒業。同大学院修了。二期会オペラ研修所第42期マスタークラス修了。文化庁在外研修員としてイタリアに留学。

これまで「フィガロの結婚」ケルビーノ、「ドン・カルロ」エボリ公女、「アイーダ」アムネリス、「カルメン」等に出演。二期会では08年「ナクソス島のアリアドネ」で作曲家役を演じ、役柄にふさわしい颯爽とした舞台姿と高い歌唱力が評価され、その後も宮本亞門演出「ラ・トラヴィアータ」フローラ、演出家栗山昌良の高い要求に見事応えた『蝶々夫人』（ダニエーレ・ルスティオーニ指揮）スズキ、K.グルーバーの奇抜な表現が話題を呼んだ二期会創立60周年記念公演『ドン・ジョヴァンニ』（沼尻竜典指揮）ドンナ・エルヴィーラ、『ホフマン物語』（ミシェル・プラッソン指揮/栗国淳演出）ではミューズ/ニクラウスの2役を演じ瑞々しい歌唱と演技に満場の客席から大喝采がよせられた。

また「第九」、「メサイア」、モーツアルト「レクイエム」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、マーラー「大地の歌」等のアルトソロを務める他、コンサートでも活躍しており、確かなディクションと音楽性で高い評価を得ている。2015年6月新国立劇場「沈黙」少年役で出演予定。東京二期会会員。



バリトン 成田 博之 *Hiroyuki Narita*

国立音楽大学声楽科、同大学院オペラコース修了。文化庁オペラ研修所第10期修了。第8回日本声楽コンクール1位。第69回日本音楽コンクール3位。第5回藤沢オペラコンクール2位。2003年ミトロブロース国際声楽コンクール（アテネ）最高位。

文化庁芸術家在外派遣研修にてイタリア・ボローニャに留学。錦織健プロデュース・オペラ「愛の妙薬」ベルコレ、佐渡裕プロデュース・オペラ「カルメン」エスカミーリオ、新国立劇場「西部の娘」ベッロ、「アンドレア・シェニエ」ルシェー、「沈黙」バリニャーノ、「愛の妙薬」ベルコレ、「蝶々夫人」シャープレス、「ラ・ボエーム」マルチエッロ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」アルフィオ、「リゴレット」マルッコ、二期会オペラ「ラ・ボエーム」マルチエッロ、「ドン・カルロ」ロドリーゴ、「リゴレット」リゴレット等に出演。オペラ歌手によるクラシカル・クロスオーバー「The JADE ザ・ジェイド」のメンバー。CD「手紙」「リヴァイブ」NHKみんなのうた「くじらのあくび」「成田博之バリトン・リサイタル2012」をリリース。国立音楽大学、尚美学園大学講師。東京二期会会員。